

GREEN Sketch

SPRING 1998

No. 3



C O N T E N T S

座談会●魅惑的な花

「チューリップ」を語る

- 植物に親しむ
- イベント情報
- 公園紹介
- 緑花事業紹介
- にいがた緑のものがたり'98
- 緑の愛護団体紹介

(財)新潟県都市緑花センター

魅惑的な花

「チュウリップ」を語る

昔から私たちにとって馴染み深い花、チュウリップ。

今回、チュウリップの切り花を「育てる」、「売る」、「活かす」といった

様々な立場の方々にお話を伺いました。

Trip

チュウリップの魅力

センター チュウリップが多くの方に愛されているのは、なぜでしょうか？

西脇 私たちもよく市場や仲間しの方、花屋さんから聞きますが、品種数が多くて花の色や形が豊富だし、新品種も次から次へ生まれて新しいものに変化しているからじゃないかな。

杉柳 やっぱり手頃な花ですよ。特に可愛いからって女性が手軽に手にしやすいです。

吉澤 ある人が言っていましたけど、チュウリップは、蕾が緑色から徐々に色づいて色が変わったり、咲いてからも開いたり閉じたりを繰り返して、いろんな顔があるって。チュウリップを上から見ても横から見ても、花と茎の付け根を逆さから見ても面白いとか、色々な面で面白さがあるからまだまだ伸びるんじゃないかって。生け方によっても全然表情が違うから。

佐藤 例えば、フレミングパロットなんかは、咲いた時はもちろんですが、蕾の時

も綺麗だし。お洒落ですよ。

チュウリップって一本一本表情が違うし、一、二本だけ飾っても、まとめて飾ってもきれいなので、お客様にも勧めやすいですね。季節感もあり、キュートなところも好まれてるんじゃないでしょうか。

吉田 ほっといてもぐんぐん伸びていく性質の花だから、ラインをデザインするのに適していますね。日本の生け花は茎が固くてしっかりしているものが好まれますが、フラワーアレンジメントデザインではライ



吉田紀子さん
新潟市内でフラワーデザイン教室「花物語」主宰。人々にフラワーデザインの面白さ、素晴らしさを伝える。

ンをだしたいので、長いほうが使いやすいし、絡ませたりひねらせたり、伸びやかなデザインによく使いますね。

センター 実際にチュウリップを作ってい

て、その魅力はなんでしょう。

杉柳 チュウリップも、作っていて品種の多さっていうのがあるんです。新しい品種にチャレンジしていこうっていう気もでてくるし。失敗したら失敗したでこたわっちゃって、採算ベースにはのらないけど、もう一回作ってみたいとか。

吉澤 一通り売れ筋品種を作りつつも、自分のうちのオリジナル性のある品種も作ったり。それはいつ、どこの市場に出すかによって単価も変わるから面白味もあるかな。杉柳 この品種は俺のものだ！って作ると面白いですよ。

チュウリップ切り花は全国トップ

佐藤 チュウリップの生産量が多いのは富山でしょうか？

西脇 富山は球根出荷量で全国一ですね。センター チュウリップ切り花出荷量でいうと新潟県が全国一です。

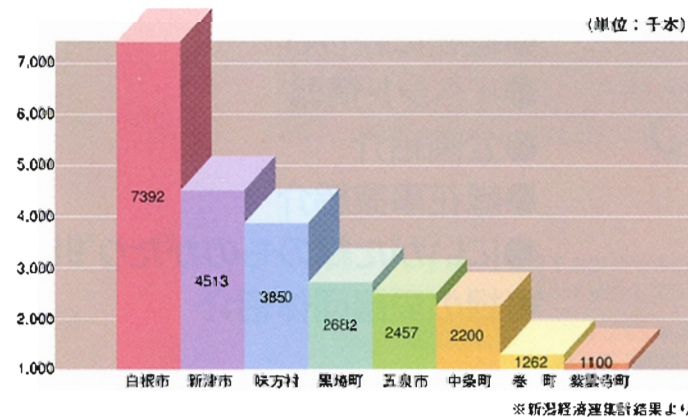
佐藤 チュウリップがよく売れる地域っていうのはあるんでしょうか。

西脇 実際、出荷先はほぼ関東、関西で、県

西脇 博雄	／ 西脇農園
杉柳 辰夫	／ 農事組合法人 高井興野農場
吉澤 広美	／ 吉澤農園
佐藤 るみ子	／ フローリスト ルミノ
吉田 紀子	／ 有限会社 吉田フローリスト

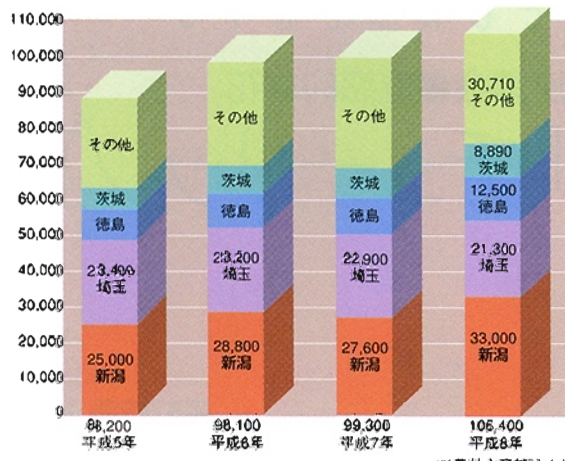
●平成9年度 県内生産地別チュウリップ切り花生産量

※年間生産量100万本以上の生産地のみ掲載



●国内チュウリップ切り花生産出荷量推移

(単位：千本)





内出荷というのは少ないんです。センター それと、県内では関東に比べて、流通している量・品種数共に少ないそうですね。

佐藤 市場での仕入れの時、欲しいものがなかったりしますから……。

吉田 私たちも、新潟で手に入らないものは県外から仕入れたり輸入物を使ったりします。

西脇 そうですか。今まではどうしても県外に目が向いてしまっていましたけど、も

っと新潟、地元にもあるんですね。こうして話を聞いてみると、もっと新潟の花屋さんと話してみたいと思いますね。

チューリップを魅力的に飾る

センター チューリップを飾るときはどんなことに気を付けたらいいでしょうか？

吉田 目線より上に飾るなら、流れ出るようなチューリップを選びますし、足元・卓上に飾るなら、横に流れるようなものや、丈の短めなものを選びます。生け終わつた後は、常に乾かさないように霧吹きすると長持ちします。花の中に水を溜めては駄目ですけど。あと、私はチューリップの出来る時期になると、生徒さんに質感の勉強もしてもらいます。花びらを触ると、つるつるしていてプラスチック的な感じなんですよ。他に、バラなんかはピロッドのようだとか。そういう事もアレンジする上で大切ですよ。色合いとしては、最近アンティーク調のものが好まれていきます。チューリップも赤、黄色等の原色よりも、くすんだ感じの色のものをよく使いますね。

佐藤 色も服装の流行色に影響されますよね。

杉柳 オレンジが流行つた時はバレリーナが人気だったし、ピスタチオグリーンが流行つた時はスプリンググリーンがそれこそ人気だったし。

佐藤 チューリップって光の方に向く性質があるからすごく楽しいですよ。ライトを右に置けば右を向くし、左に置けば左を向くし、動きが読めるからこちらで生け方も

計算できるし。一般の方はすごく動くから嫌だつて言うけど、見せ方ですよ。例えば、ユリ咲きのマリリンなんかは低いところに置けばだらんと見えるだけですが、高いところに飾ればヒュッと下がって見えるわけだし。

吉田 私は結構なんでもチャレンジするんですが、よくユリ咲きのチューリップをドライフラワーにします。すごく素敵なんですよ、可憐な感じで。仕入れたものを三、四日後に吊して乾燥させます。吉澤 びっくりしました。チューリップは



吉澤広美さん
勢いづく白根市切り花産菜に、新たな風を運んでくる若手ホープ。これからも伸びゆく切り花に着眼し、メキメキ力をつけている。

ドライフラワーには向かない花だつて思つてたから。

西脇 花は「これ」というものがないから何でもいんですよね、綺麗だと思えば。



マリリン
(ユリ咲き)



スプリンググリーン
(ピリデ咲き)



フLEMING PARROT
(PARROT咲き)

男性つてシャイ？

杉柳 この女のの人に聞いても花を買って嬉しいって言うけど、男性側からすると、それを買ってあげるのが恥ずかしいって言うか。

吉澤 私の周りの男の人も、ダメって言ってます。

佐藤 最近は男性のお客様も多いですよ。特別の日じゃなくて、ちよつとお邪魔するのにお花を、つていうのがもつと普及すると恥ずかしさも無くなるんじゃないでしょうか。

吉田 せっかく綺麗にラッピングしても、



杉柳辰夫さん
“おしゃれな花”に魅力を感じ、花卉産業に従事。今ではバクチ的(?)な切り花生産に面白みを感じている。

恥ずかしいからその上から包んでくれなんて言う男性もいらつしやいますよ。どーしてなの！つて感じですよ。

吉澤 恰好良く持つて、さつそうと歩くお酒落な男性が増えると嬉しい！

吉田 でも花を買うのが恥ずかしいという男性がいらつしやる一方で、フラワーアレンジを習いたいという男性は、実は増えて



佐藤 男性の方でも、グリーンのアレンジを作って、なんてこだわっている人もいますし。

西脇 でも、花を見たいけどお店に入れない、入ったら何か買わなきゃいけないという雰囲気があつて、お店に入りくいっていうのもあるんだよね。

佐藤 なるほど、それは販売側の余裕のなさでしょうか。余りにせわしなさすぎるどころもありますから。でも、ゆとりを持つてこそ花も飾れるわけですから、花屋さん自身が余裕を持たないとですね。

杉柳 男の人が行つても、お茶でも飲みながら、いくら位でこんなの作つて、なんてできるお店もいいかもね。

もっと活かしたいチューリップ

吉澤 チューリップの葉っぱって全部大事ですか？葉っぱ葉っぱってよく言われるけど、葉っぱに傷害が出るときもあるから、けっこう出荷するときの規格が厳しくて。

西脇 例えば、一番下の葉先が少し黄ばんでいてもほとんどん規格が落ちて、ちよつとひどいともう規格外ですね。価格もガンと下がつて。でも花はいい花で上の葉もなんともなく。そういうのを花屋さん上手く使うとお買い得ですよ。

杉柳 でも買う人はその葉を見て買うわけですよ。

吉田 葉で活きの良さを見てくださいね。いくら花がよくても葉っぱでベケ。

佐藤 アレンジの仕方によっては花だけで

十分なんですよ。使い方が次第ですよ。杉柳 こんな小さな蕾、花じゃないよね。



規格外といわれるチューリップ

(右の写真のような緑色の帯を指さして) 吉澤 うちだとこみ箱行きですよ。咲かなくて分かつているから。

吉田 えーっ、一つのグリーンとしてデザインに使えますよ。

佐藤 そうですよ、強弱を出すときに絶対、蕾とか他のグリーンって必要ですよ。表情が出るというか、全部同じじゃなくて。



ウイルス症状がでたチューリップ

吉澤 普通の見飽きた人にお勧めのチューリップもありますよ。ウィルス症状のた花は、それ一本しかできない花色だし。例えば、赤色がない黄色だけのフレミングパレットとか。

吉田 もつたないですよ。それをまた新たに出荷できるんじゃないですか？お話を聞くと使える花も捨てているようですが、

逆にそういった物も使いたいという感じですよ。花屋さんや生産者が話し合う場を作つて、規格の見直しをしていけたらと思います。

西脇 吉澤さんも、デザイン教室に通つて、こういう使い方を覚えてこなきゃ(笑)。使い道が分かればまた使えるからね。実際、規格外でも良い品物がいっぱいあるし、使えるものもあるんですよ。でも、無理に全部を今ある規格に当てはめると、本来ちゃんと使えるものも規格外になつて価格が下がつてしまふ。規格外のものでも十分利用できるわけですから、そういったものを販



西脇博雄さん 部会員約50名を統率する白根市切り花部会長。切り花の他に鉢花も生産。白根市の花卉産業をこれからも引っ張っていく人物。

売できるようなルートも必要なんです。吉澤 話し合つてお互い成長していくっていうのがいいんじゃないでしょうか。

佐藤 共存共栄ですよ。杉柳 市場の欲しがっているものと、花屋さんや消費者が欲しがっているものが違つていたりするかもしれないですよ。

西脇 花屋さんがどの様に使っているか、どういう人が買つて、どんな風に使っているのか、そういう事を確かめていかないと。我々には消費者の声が聞こえないですから。

佐藤 そうですね。それは花屋さんにも言えます。

杉柳 売つてあげるじゃなくて、買つてもらわないと。

吉澤 いらぬものはいらぬんだから。作れば売れる時代は終わったんですよ。



佐藤るみ子さん 『はな正』から独立し、現在は三条市の生花店『フローリストルミノ』を経営。巧みな話術で、お客様にピッタリの花を探します。

佐藤 お店に出せば売れるという時代も終わりましたからね。

* 皆さんとても熱心に話していただき、育てる人、売る人、それを活かす人、それぞれの思い入れやこだわりが感じられました。チューリップの新たな魅力が発見できそうです。

表紙の写真



チューリップの花・茎を上手く活かしながら、螺旋形の流れを表現したヨーロピアンスタイル

部屋いっぱいに広がる春の香り チューリップをアレンジで楽しむ

花遊び・吉田紀子 フラワーデザイン教室「花物語」主宰
日本フラワーデザイナー協会 講師
1級フラワーデザイナー



1 枝物を芯にし、おおまかなラインを決める。動きのある枝を使うと面白い。



2 茎を強調させるため、葉をあまり使わずチューリップの高さを生かし、花の位置を自然に、20cm内外のなかでアップダウンさせる。



チューリップ本来の自然な姿を活かし、
縦のラインを強調したデザイン。



3 色調を意識し、小花で膨らみを持たせる。自然な感じに仕上げるのがコツ。



4 チューリップと反対色の花で下から上への繋がりとし、下は幅、上は重みを持たせる。チューリップを主張させながら、ほかの花材も活かす。



※横から撮影

チューリップの魅力である、
花・茎のラインを活かしたブーケ。

まずチューリップでアウトラインを決め、一輪一輪を主張させるため、チューリップを使い過ぎず、アップダウンさせながらボリュームをだす。ブーケを持った時の前後バランスを考え、前にばかり花材をもってこないように仕上げる。ブーケを持つ人の視野も考えながら作りましょう。花材が重いと、抜ける事もありますので、ワイヤー、バンド等で処理します。



ワイヤーネットを使い、
横への自然な流れ出しを表現した
ヨーロピアンスタイル

チューリップの活かし方

チューリップは色や形が非常に豊富で、同色系・反対色やカップ咲き・変わり咲きで使い分けても面白いでしょう。葉をあまり使わず、チューリップの魅力である花の変化、茎の優美な動きを活かしながら、あなたの工夫次第で本当に面白いチューリップ遊びが楽しめます。前頁の座談会でも紹介しましたが、規格外の花を使い、いつもと違った表情も面白いと思います。テーブルの上に飾る場合は、着座姿勢で顔が隠れない程度の高さで、大きさはテーブルの1/9が基本です。

●花材協力：チューリップ/有限会社 高義園（白根市） チューリップ他/有限会社 吉田フローリスト（新潟市）

植物に親しむ

「チューリップ」

花言葉…「博愛」

チューリップとは

ユリ科チューリップ属の球根草。原産地は中央アジア、北アフリカ。名前の由来はトルコ語の「ターバン」に由来するといわれ、その花形にちなんでいます。現在約二〇〇〇の園芸品種があり、花色も赤、ピンク、白、黄、オレンジ、紫、黒など多岐にわたっています。



春にみんなの目を楽しませてくれる、色とりどりのチューリップ。「花が終わったからどうしたらいいの?」と思っている人も多いため。正しく管理をして、また来春もきれいな花を咲かせましょう。

来春までの管理

病害虫対策

葉や茎に緑色の斑点が現れたり、花に縦縞模様が入ったら、それはウイルス病です。汁液を吸うアブラムシがウイルス病の伝染の大きな原因です。また、開花前の葉の色が赤紫色になったら、球根腐敗病にまちが

いありません。どちらの病気もおおらないので、早急に株ごと抜き取って処分しましょう。



花がら摘み

花が咲いたあと、放っておくとタネがつくことがあります。このタネを実らせると養分をタネに取られて、地下の新しい球根の肥大が悪くなります。花が散ったら、すぐに子房の部分を折りとってタネを実らせないようにします。



球根の掘り上げ

昨年に植えた球根は土の中で消耗してしまい、代わりに新しい球根が三〜四個で大きくなっています。直径3cm以上の球根を掘り上げて貯蔵しておく、今年の秋には花壇に植えつける球根として再利用できます。

【適期】

開花後六〜七週間すると、茎葉の上から枯れ始めるので、二分の一程度が黄色になったころ球根を掘り取ります。二〜三日お天気が続いたあとに掘ると、土が乾いていて作業がしやすく、病気がつきにくくなります。

【方法】

スコップか移植ごて等を使い、球根に傷をつけないように注意して掘り上げます。掘り上げた球根は土をふるい落とし、日陰でよく乾燥させます。直射日光に当ててはいけません。球根を水で洗った場合は、特によく乾燥させるように注意が必要です。

【掘り上げ後の病気予防】

十分乾燥した球根は根や古皮などを除去します。貯蔵中の球根の腐敗を防ぐために、ベンレート水和剤等の五〇〇倍液に十五分間浸したあと、乾燥させてから貯蔵します。

貯蔵

夏の間、雨が当たらず、風通しのよい涼しい場所（二十五℃前後がよい）に秋の植えつけ時期まで貯蔵しておきます。（品種ごとにまとめ、ラベルとともに網袋などに入れておくとよいでしょう）

